

エネルギー・環境分野の中長期的課題解決に資する新技術 先導研究プログラム

令和6年度概算要求額 **51億円（48億円）**

産業技術環境局

エネルギー・環境イノベーション戦略室

国際室

事業の内容

事業目的

・2050年カーボンニュートラル及びエネルギー・環境分野の中長期的な課題を解決するためには、国家プロジェクトの推進に加えて、20年後、30年後に新たな成長分野を創り出していく戦略的な取り組みが必要である。

・このため本事業において、ハイリスクだがインパクトのある技術の原石を発掘し、将来の国家プロジェクト化やベンチャーによる事業化等を見据えて磨き上げることを目的とする。

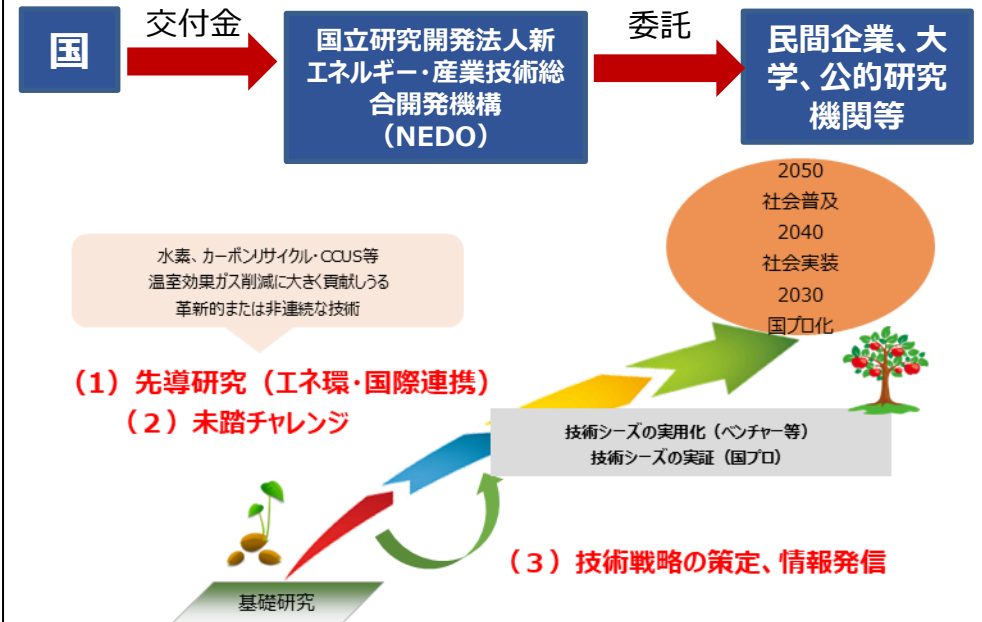
事業概要

(1) 先導研究：2040年頃の実用化を目指す事業。産業界・アカデミアからの技術シーズ及び社会・産業ニーズを元にした研究開発課題を設定。また、G20を中心とした諸外国の研究機関との国際共同研究を実施。

(2) 未踏チャレンジ：2050年頃の実用化を目指す事業。先導研究よりチャレンジングな研究開発に支援。

(3) 技術戦略策定調査、情報発信事業：国として実施すべき技術分野を優先順位付けし、各技術について技術戦略を策定するための調査を実施。また、先導研究の成果等をweb等を通じて国内外に発信し、全世界に向けて投資を促進。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

平成26年度から令和9年度までの14年間の事業であり、短期的にはエネ環については、令和5年度から5年間年20件新規採択を、国際連携については、令和5年度から5年間年8件新規採択を目指す。

最終的にはエネ環については、国家プロジェクトに繋がった研究テーマ件数50件以上を、国際連携については革新的クリーンエネルギー技術の橋渡し案件を、実施案件中の6割以上創出を目指す。